

2025年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年3月4日

上場会社名 株式会社ダイサン 上場取引所 東
 コード番号 4750 URL <https://www.daisan-g.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 武敏
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 財務経理部 部長 (氏名) 河野 良亮 TEL 06-6243-6341
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年4月期第3四半期の連結業績（2024年4月21日～2025年1月20日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年4月期第3四半期	8,085	5.7	294	—	282	—	247	—
2024年4月期第3四半期	7,650	△0.6	△63	—	△71	—	△20	—

(注) 包括利益 2025年4月期第3四半期 278百万円 (995.6%) 2024年4月期第3四半期 25百万円 (△77.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年4月期第3四半期	38.60	—
2024年4月期第3四半期	△3.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	
2025年4月期第3四半期	10,065	5,491	54.6	856.31
2024年4月期	10,372	5,354	51.6	834.95

(参考) 自己資本 2025年4月期第3四半期 5,491百万円 2024年4月期 5,354百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年4月期	—	11.00	—	11.00	22.00
2025年4月期	—	11.00	—		
2025年4月期(予想)				11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年4月期の連結業績予想（2024年4月21日～2025年4月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	5.7	450	699.4	420	—	265	337.3	41.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年4月期3Q	7,618,000株	2024年4月期	7,618,000株
② 期末自己株式数	2025年4月期3Q	1,205,162株	2024年4月期	1,205,162株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年4月期3Q	6,412,838株	2024年4月期3Q	6,412,838株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化や雇用・所得環境の改善、設備投資の持ち直しなどを背景として緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、原材料・エネルギー価格の高止まりや不安定な為替相場、それらを背景とした物価上昇や消費マインドの冷え込みなどにより、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社に関連の深い住宅業界について、新設住宅着工戸数は、長期にわたる持家の減少傾向が継続し、全体では昨年並みとなりました。

こうした状況において、当社では当事業年度を初年度とする第4次中期経営計画を立ち上げ、「コア事業領域の深化」、「新たな収益事業の創造」、「経営基盤の強靱化」を3つの重点戦略として設定し、建設業界におけるイノベーション創出と、継続的な事業拡大と持続可能な社会の実現に向けた取組みを進めております。当期間においては、市況の変化を踏まえた営業体制の強化と、収益性・効率性向上のため、部門の分化と統合を実施しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は8,085百万円(前年同期比5.7%増)、営業利益294百万円(前年同期は営業損失63百万円)、経常利益282百万円(前年同期は経常損失71百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益247百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失20百万円)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

① 施工サービス事業

施工サービス事業につきましては、着工戸数の減少が続く中、主要な取引先である大手ハウスメーカーにおいては単価設定見直し等の取組みが見られ、住宅の受注は底堅く推移しました。

このような状況の中、当事業においては、市況の影響により受注数量が前年同期比で減少しましたが、適正価格での受注推進や安全性向上のための法改正による足場仕様の厳格化への対応、重点顧客への品質強化施策などにより、売上は微増となりました。また価格転嫁のほか、特定技能制度の積極的な活用や現場管理の厳格化による採算性の向上も後押しとなり、利益面においては増加基調となりました。

以上の結果、売上高は5,407百万円(前年同期比2.6%増)、売上総利益は1,595百万円(同19.6%増)となりました。

② 製商品販売事業

製商品販売事業につきましては、資材価格の高止まりとそれに伴うレンタル需要の高まりなどにより市場全体の購買意欲が低下する中、法改正への対応等による各施工会社の部材不足により、一時的に需要持ち直しの動きが見られました。

このような状況の中、当事業においては、商品別では「ビケ部材」の売上が伸長し、全体でも増収となりました。利益面においては、価格転嫁の取組みが一定の効果を上げたものの、全てのコスト上昇分を吸収するには至っておらず、前期並みとなりました。

以上の結果、売上高は889百万円(前年同期比10.0%増)、売上総利益は240百万円(同1.1%増)となりました。

③海外事業

海外事業につきましては、在外子会社のあるシンガポールでは、建設業を中心に生産拡大の動きがみられ、景気は堅調に推移しました。事業を取り巻く環境としては、主要な需要先である石油化学産業において、環境規制の強化により投資抑制の動きが強まりました。

このような状況の中、当事業では最低賃金見直しを受けた給与引き上げや物価高騰などにより費用増となりましたが、値上げ交渉の継続や新たな需要分野の開拓といった諸施策の積極的な推進に為替の影響も加わって、増収増益となりました。

以上の結果、売上高は1,742百万円（前年同期比14.9%増）、売上総利益は523百万円（同30.4%増）となりました。

④その他

その他につきましては、業務受託料および保険代理店収入等で構成されており、売上高は45百万円（前年同期比14.6%減）、売上総利益は37百万円（同9.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加229百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少125百万円、貸貸用仮設材の減少278百万円、棚卸資産の減少160百万円等により前連結会計年度末に比べ307百万円減少の10,065百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少235百万円、短期借入金の減少222百万円、長期借入金の減少157百万円、固定負債のその他に含まれる長期リース債務の増加101百万円等により前連結会計年度末に比べ444百万円減少の4,573百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ136百万円増加の5,491百万円となり、自己資本比率は54.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月期の業績予想に関する事項につきましては2024年5月31日に公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年4月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年1月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,697,174	1,926,772
受取手形、売掛金及び契約資産	1,942,946	1,817,669
電子記録債権	176,836	239,011
棚卸資産	1,199,266	1,038,974
賃貸用仮設材	1,553,712	1,275,559
その他	92,370	36,317
貸倒引当金	△33,715	△37,700
流動資産合計	6,628,592	6,296,605
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,656,757	1,656,757
その他(純額)	1,143,583	1,234,776
有形固定資産合計	2,800,341	2,891,534
無形固定資産		
その他	116,943	110,406
無形固定資産合計	116,943	110,406
投資その他の資産		
その他	885,168	769,910
貸倒引当金	△58,873	△3,348
投資その他の資産合計	826,295	766,562
固定資産合計	3,743,580	3,768,502
資産合計	10,372,172	10,065,107
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	547,969	312,612
電子記録債務	155,588	180,101
短期借入金	2,060,660	1,837,945
未払法人税等	4,779	23,022
賞与引当金	145,525	84,389
その他	1,258,877	1,337,617
流動負債合計	4,173,401	3,775,688
固定負債		
長期借入金	592,255	434,485
資産除去債務	141,204	142,030
その他	110,922	221,521
固定負債合計	844,381	798,037
負債合計	5,017,783	4,573,726

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年4月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年1月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	930,603	930,603
利益剰余金	5,073,780	5,180,217
自己株式	△919,012	△919,012
株主資本合計	5,185,371	5,291,808
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	141	136
為替換算調整勘定	168,876	199,436
その他の包括利益累計額合計	169,017	199,572
純資産合計	5,354,389	5,491,381
負債純資産合計	10,372,172	10,065,107

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月21日 至 2024年1月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月21日 至 2025年1月20日)
売上高	7,650,537	8,085,149
売上原価	5,634,787	5,687,385
売上総利益	2,015,749	2,397,763
販売費及び一般管理費	2,078,858	2,103,530
営業利益又は営業損失(△)	△63,108	294,233
営業外収益		
受取利息	2,615	1,171
受取配当金	217	265
助成金収入	16,200	21,049
その他	15,291	12,225
営業外収益合計	34,324	34,711
営業外費用		
支払利息	31,913	36,138
減価償却費	2,966	939
その他	8,053	9,737
営業外費用合計	42,933	46,816
経常利益又は経常損失(△)	△71,717	282,128
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	—	984
固定資産売却益	5,189	29,166
投資不動産売却益	33,616	—
特別利益合計	38,805	30,151
特別損失		
固定資産除却損	343	55
減損損失	13,144	—
特別損失合計	13,487	55
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△46,399	312,225
法人税、住民税及び事業税	6,171	22,351
法人税等調整額	△31,608	42,354
法人税等合計	△25,437	64,706
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△20,961	247,519
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△20,961	247,519

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月21日 至 2024年1月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月21日 至 2025年1月20日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△20,961	247,519
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	144	△5
為替換算調整勘定	46,198	30,560
その他の包括利益合計	46,342	30,555
四半期包括利益	25,380	278,074
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	25,380	278,074

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月21日 至 2024年1月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,272,213	808,235	1,516,477	7,596,926	53,611	7,650,537
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,272,213	808,235	1,516,477	7,596,926	53,611	7,650,537
セグメント利益	1,334,070	238,295	401,711	1,974,076	41,673	2,015,749

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)
該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(単位:千円)

	全社(共通)	合計
減損損失	13,144	13,144

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月21日 至 2025年1月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,407,394	889,078	1,742,890	8,039,363	45,785	8,085,149
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,407,394	889,078	1,742,890	8,039,363	45,785	8,085,149
セグメント利益	1,595,559	240,802	523,673	2,360,035	37,727	2,397,763

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)
該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月21日 至 2024年1月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月21日 至 2025年1月20日)
減価償却費	156,328千円	197,429千円